

千葉県指定無形民俗文化財

笹川 の 神 楽

令和6年

4月5日～6日

12:00～22:00

5日(金) 宵神楽

6日(土) 本神楽

※雨天決行

当番区：^{しんでん}新田区

会場：諏訪大神境内 東庄町笹川1580

交通アクセス

電車：JR成田線 笹川駅より徒歩5分

車：東関東自動車道 佐原香取ICより約25分

※駐車場は数に限りがあります。

お問い合わせ：東庄町観光協会

TEL 0478-86-6075

諏訪大神春季大祭

「笹川の神楽」は例年4月の諏訪大神春季例大祭に五穀成就豊かな恵みを祈願し、境内の神楽殿で奉納される古式ゆかしい十六座神楽です。

建久2年（1191年）千葉成胤、源頼朝の武運長久を祈願し神楽を奉納したのがはじめと伝えられ、近郷でも名高く、昭和40年2月27日に「千葉県無形民俗文化財」に指定されました。

神楽の奉納は、笹川地区7つの区が回り番で担当し、7年毎に当番となった区の青年達が、先輩の教えを受けて舞台上に立ちます。今年の当番は新田区です。

笹川の神楽日程表

時間	役名	内容
11:20 ～11:50	神子	10歳前後の女兒（稚児）によって行われる櫛舞。
12:00 ～13:30	猿田彦大神	道祖神。笏を手に四方固め、刀を手に米を切り、印を結ぶなどして天狗飛び。
13:30 ～14:00	三方荒神	道祖神、猿田彦大神の一派である。棒ふりの四方固め。
14:00 ～15:10	天兒屋根命	しめ縄をない、天岩戸に張り巡らす舞。
14:00 ～15:10	天太玉命	〃
14:40 ～15:00	乙女之命	通称「おかめ」の舞。（宇受女之命の場面をこの演目で表している。）
15:05 ～15:30	手力雄之命	天岩戸を聞く力強さを棒により演ずる舞。
15:30 ～16:00	神子	10歳前後の女兒（稚児）によって行われる幣束舞。
16:00 ～16:10	榊原之命	（日輪、月輪）扇の舞。
16:10 ～16:45	八幡大神	（八幡太郎義家）エゾ退治弓矢の舞
16:45 ～17:20	神子	10歳前後の女兒（稚児）によって行われる扇合わせ。
17:20 ～17:50	宇受女之命	扇と鈴による美女の舞。（このすばらしい舞が神楽の始まりである。）
17:50 ～18:30	蛭子之命	恵比寿。鯛釣りの舞。
17:50 ～18:50	御供	蛭子之命が釣った鯛を見物人に投げるひょっとこの舞。
18:50 ～19:55	稻荷大神	農耕の神 商売繁盛の神。たすき舞、幣束舞、鉦踊りと、いろいろと変化する舞。
19:10 ～20:10	狐	稻荷大神のお供をして、最後に団子、狐のしっぽをなげる舞。
19:20 ～19:50	種時之命	稻荷大神付の農耕の神。稲の種をまく舞には、稻荷大神と狐の協力もある。
20:10 ～20:40	受持之命	棒を手にして五穀成就の謡と四方固め。
20:45 ～21:50	素盞鳴尊	天照大神の弟神。八岐の大蛇退治の場面を、神剣（真剣）で行うしめ縄を切る舞によって演じている。

※時間は目安です

（令和6年4月）

発行：東庄町観光協会